先端光・電子デバイス創成学卓越大学院　フィールド・プラクティス実施計画書兼実施確認書

理学研究科、情報学研究科履修生用　　　　　　　　　　　　　　　　　　記入日　　　令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 科目名(科目コード) | フィールド・プラクティス |
| 履修学生氏名 |  | 学生番号 |  | 入学年度 | 平成/令和　年度 |
| 所属・専攻 |  | 課程 | 課程 | 学年 | D　 |
| 指導教員(所属・職名） |  |
| 派遣先：(住所･連絡先) |  (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
| 派遣先担当者：(所属･連絡先) |  (　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　) |
| 実施年度・(実施時期) | 　　　年度・（　期）～　　年度・（　期） | 講義形態 | 講義・実習・演習（該当しないものを消去） |
| 実施期間 | 　　　　年　　月　　日　　～　　年　　月　　日 |
| 通算実施期間・(内・派遣期間)  | 　　（　ヶ月：連続派遣・分割派遣通算） | 総時間数(備考参照) | 　　時間/週×　　週＝　　時間 |
| 研究テーマ |  |
| 派遣理由・受入経緯・派遣経費等 | （派遣経費等については、その詳細を別紙様式にて添付すること） |
| 実施方法(最終目標等) | （派遣先と京都大学の双方で実施する場合など、その詳細を記載） |
| 実施結果（成果等） |  |
| その他 | 添付資料など |

（備考）：総時間数には、京都大学における関連する実習時間等を含めても良い。

（記入例）

先端光・電子デバイス創成学卓越大学院　フィールド・プラクティス実施計画書兼実施確認書

理学研究科、情報学研究科履修生用　　　　　　　　　　　　　　　　　　記入日　　　令和　2年 9月　1日

|  |  |
| --- | --- |
| 科目名(科目コード) | フィールド・プラクティス |
| 履修学生氏名 | ○○　△△ | 学生番号 | \*\*\*\*\*\*\*\*\* | 入学年度 | 平成/令和31年度 |
| 所属・専攻 | 理:物理学・宇宙物理学専攻 | 課程 | 博士後期課程 | 学年 | D2 |
| 指導教員（所属・職名） | ＊＊　＊＊（理学研究科物理学・宇宙物理学専攻・教授） |
| 派遣先：(住所・連絡先) | Scotland, Univ. of Aberdeen, Center for Applied Nonlinear Research:(\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*)　 |
| 派遣先担当者：(所属・連絡先) | **Prof. \*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\***, Director:(\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*) |
| 実施年度・(実施時期) | 2020年度・（後期）～2020年度・（後期） | 講義形態 | 講義・実習・演習（該当しないものを消去） |
| 実施期間 | 　2020年　10月　1日～2020年10月　22日 |
| 通算実施期間・(内・派遣期間)  | ３週間（3週間：連続派遣・分割派遣通算） | 総時間数(備考参照) | 30時間/週×3週＝　90時間 |
| 研究テーマ | ＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊ |
| 派遣理由・受入経緯・派遣経費等 | （派遣経費等については、その詳細を別紙様式にて添付すること）共同研究の実験遂行同センター所長の受け入れ者から共同研究のため、該当学生の研究滞在を打診された。すでに本件で昨年度訪問し、研究説明等を実施済み。派遣経費の詳細は、別紙のとおり。 |
| 実施方法(最終目標等) | （派遣先と京都大学の双方で実施する場合など、その細を記載）＊＊＊＊＊＊＊＊＊ |
| 実施結果（成果等） | ＊＊＊＊＊＊＊＊＊ |
| その他 | 添付資料など　無し |

（備考）：総時間数には、京都大学における関連する実習時間等を含めても良い。